

CCC「プライバシーマーク」を返上

——高木浩光氏「『Pマーク返上』のCCCは名簿屋と同じ——



第1041号
2016年1月22日

日本共産党
多賀城市議団
多賀城市留ヶ谷一丁目11番23号
代表(364)3222
FAX(309)3910

◇弁護士による 法律相談

◇申込
電話で予約して
下さい。
◇電話
364-3222
◇相談日
2月12日(金)
2月26日(金)
◇時間
午後1:30~
◇場所
旧阿部福商店と
なり塩釜県民の
会事務所

◇議員による 暮らしの相談

電話
藤原益栄議員
368-6623
070-6497-6623
佐藤恵子議員
367-0182
090-2027-9884
戸津川はるみ議員
090-7528-2075
中田さだゆき議員
368-1338
080-1802-3524
柳原きよし前議員
368-1883
090-2605-4984

藤原市議 「個人情報を取扱う企業がこれで良いのか」

12月15日の第4回多賀城市議会定例会の一般質問で藤原益栄市議は、多賀城新図書館の管理を委ねられたカルチュア・コミュニケーションズ・クラブ(CCC)は、昨年5月8日段階では「プライバシーマーク」の要求事項…の基準を取り入れ、技術面および組織面において合理的かつ厳正な安全対策を講じます」としていましたが、昨年11月18日までに「プライバシーマーク」を返上しました。

多賀城新図書館の管理を委ねられたカルチュア・コミュニケーションズ・クラブ(CCC)は、昨年5月8日段階では「プライバシーマーク」の要求事項…の基準を取り入れ、技術面および組織面において合理的かつ厳正な安全対策を講じます」としていましたが、昨年11月18日までに「プライバシーマーク」を返上しました。

「プライバシーマーク」とは、「個人情報保護に関して一定の要件を満たした事業者(基本的には法人単位。ただし、医療関連については病院(となど)例外あり)に対し、一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)による使用を認められる登録商標(サービスマーク)の事である。Pマークと略して呼ばれることもある」とされています。また「ただし、Pマークを取得しているからといって個人情報取扱いの安全な取り扱いが行われているとは限らない

ので、注意が必要である。…したがって、プライバシーマークは法的根拠のない資格商法「一種となる」とも言われています(いずれもウィキペディア)。

藤原市議は、「Tカード事業を主事業とし個人情報を取扱う企業が、しかも図書館にもTカードを導入しようとい

「この春はよき春なり」とのらすれば妻も勇みて若水を汲む」。獄中にあつた夫頭治からの年末の手紙に百合子は昭和20年1月3日、返事を書いた。その中の歌である▼頭治の手紙には「地球の回転は悠々としているように着実無比」「天気晴朗の日に所産多い一人としてあり得るようにな」とあった。終戦を予見していたのである。「のらす」「おっしやる」とは頭治のこうした言葉。若水は新年に組む最初の水頭治に贈っている。「このなますたつべさけたき人ぞあり」の音の響く厨へ」。狙の音を響かせて百合子はお正月料理にまますを作っている。「このなます、獄中の夫にも食べさせたい」と強く思ったのだ▼昨春、在日韓国人二世の朴慶南さん(1950年生まれ女性)が新日本出版社から『あなたに希望です』を出版した。その中で、百合子の『貧しき人々の群れ』『十二年の手紙』『播州平野』を美しく紹介している▼21日は二十四節気の「大寒」、そして百合子65回目の命日。戦前、数度の逮捕により痛めつけられた百合子は51歳までしか生きられなかった。今年も百合子に兆戦、そして「この春はよき春なり」となるようつと注意…。

12月議会 戸津川晴美市議の一般質問を紹介します

新図書館の①読み聞かせ②ブックスタートについて

【1】「読み聞かせ」について

◆問①3月21日オープン予定の新図書館1階の読み聞かせコーナーには、出入口にとびらが設置される計画になっていましたが、とびらは着きますか？
／答①他のフロアとは段差をつけていますので、とびらは設置しません。



◆問②1階フロアには、書店・カフェが入り相当のさわがさが予想されます。そんな中で、とびらがなくて、子供たちは読み聞かせに集中できるのでしょうか？
／答② 実際の状況を見て、必要があれば、方策を考えていきます。

【2】「ブックスタート」について

問①ブックスタートとは、赤ちゃん誕生にあたり、自治体が、その赤ちゃんと保護者に絵本をプレゼントし、親子のふれ合いを深めるきっかけ作りをしようとする事業です。県内ほとんどの市で取り組まれ、本市でも、50万円程の予算で実施できます。新図書館オープン記念として取り組まれてはいいかがですか。
／答②事業の意義については理解しますが、実施の予定はありません。

【戸津川はるみ市議の談話】

読み聞かせコーナーについては、CCCが運営する武雄図書館のような、粗雑なものにならないよう、何度も教育長とやりとりしていました。議員への説明資料では、出入口に開閉式とびらが着くことになっていたのに、何の説明もなく変更され、「とびらは着かない」というのです。ひどい！読み聞かせを大事なことに、認識しているのか疑問です。

ブックスタートは、もっとひどい！今、苦しい経済状況にあるにもかわらず、わずか50万円の予算も出せないというその姿勢…。質問して情けなくなりました。しかも、あかちゃんに人気No.1の絵本「いない いない ばあ」を、市長が知らないという事実も判明。びっくりぼんですね「東北随一の文化交流拠点」が泣きます。

東風城月

「この春はよき春なり」とのらすれば妻も勇みて若水を汲む」。獄中にあつた夫頭治からの年末の手紙に百合子は昭和20年1月3日、返事を書いた。その中の歌である▼頭治の手紙には「地球の回転は悠々としているように着実無比」「天気晴朗の日に所産多い一人としてあり得るようにな」とあった。終戦を予見していたのである。「のらす」「おっしやる」とは頭治のこうした言葉。若水は新年に組む最初の水頭治に贈っている。「このなますたつべさけたき人ぞあり」の音の響く厨へ」。狙の音を響かせて百合子はお正月料理にまますを作っている。「このなます、獄中の夫にも食べさせたい」と強く思ったのだ▼昨春、在日韓国人二世の朴慶南さん(1950年生まれ女性)が新日本出版社から『あなたに希望です』を出版した。その中で、百合子の『貧しき人々の群れ』『十二年の手紙』『播州平野』を美しく紹介している▼21日は二十四節気の「大寒」、そして百合子65回目の命日。戦前、数度の逮捕により痛めつけられた百合子は51歳までしか生きられなかった。今年も百合子に兆戦、そして「この春はよき春なり」となるようつと注意…。